

ピリピ
の
手紙

福音に生き 福音を伝えよう

ピリピ人への手紙4章

結び・福音の戦友たちへ

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

I. 愛し慕う兄弟たちへ 4:1～7

II. 最後の奨励・結び 4:8～23

III. まとめと適用

福音に生き、

福音を伝えよう



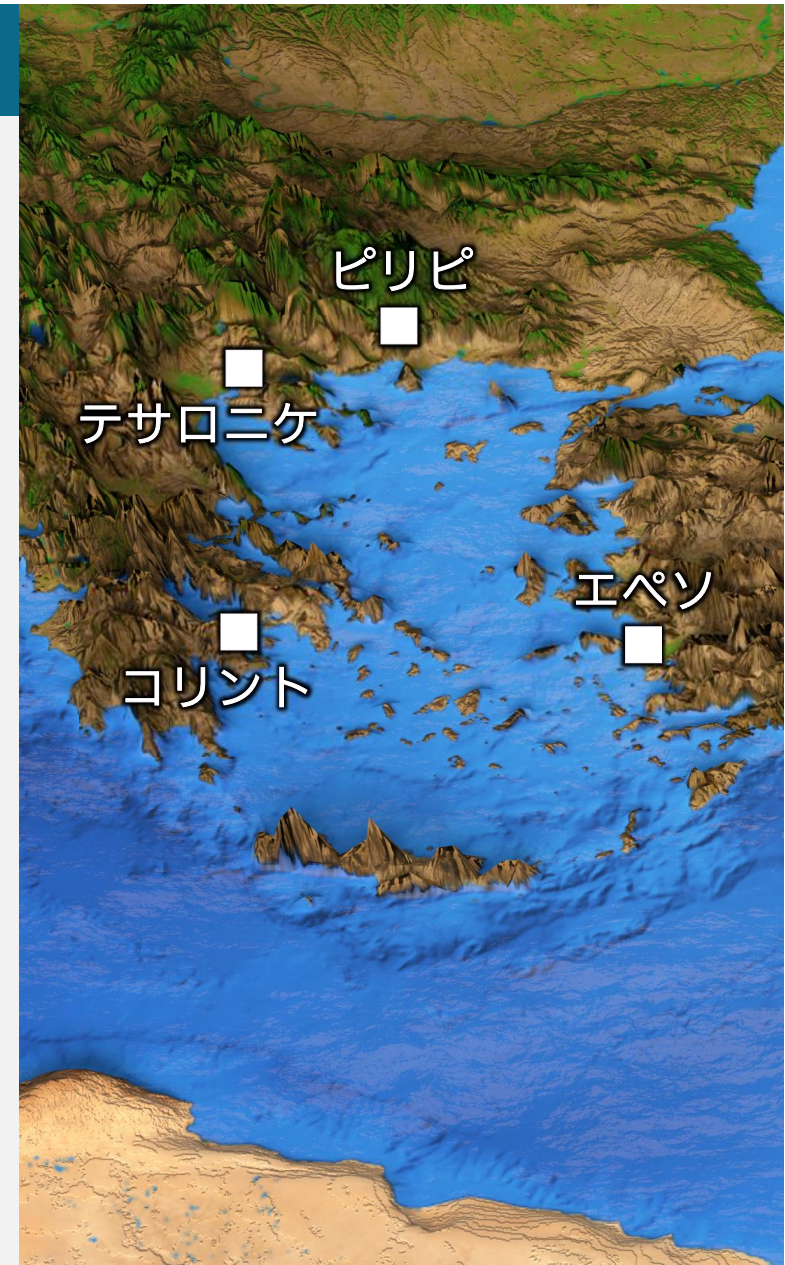


I. イントロダクション

ペリピの遺跡

ピリピ人への手紙とは？

- 著者 …パウロ、テモテ(書記?!)
- 宛先 …ピリピ(ヨーロッパ初の宣教地)
- 場所・時期 …ローマ？ エペソ?!
60年代初め?! 50年代半ば?!
- 背景 …ピリピ教会が、獄中のパウロに
エパフロディトを送ったが…
- 内容 …「愛の手紙」と呼ばれる





Ⅰ. 愛し慕う兄弟たちへ

ピリピ人への手紙4章1～7節

ギリシャの街

奨励 愛し慕う兄弟たち ピリピ4:1

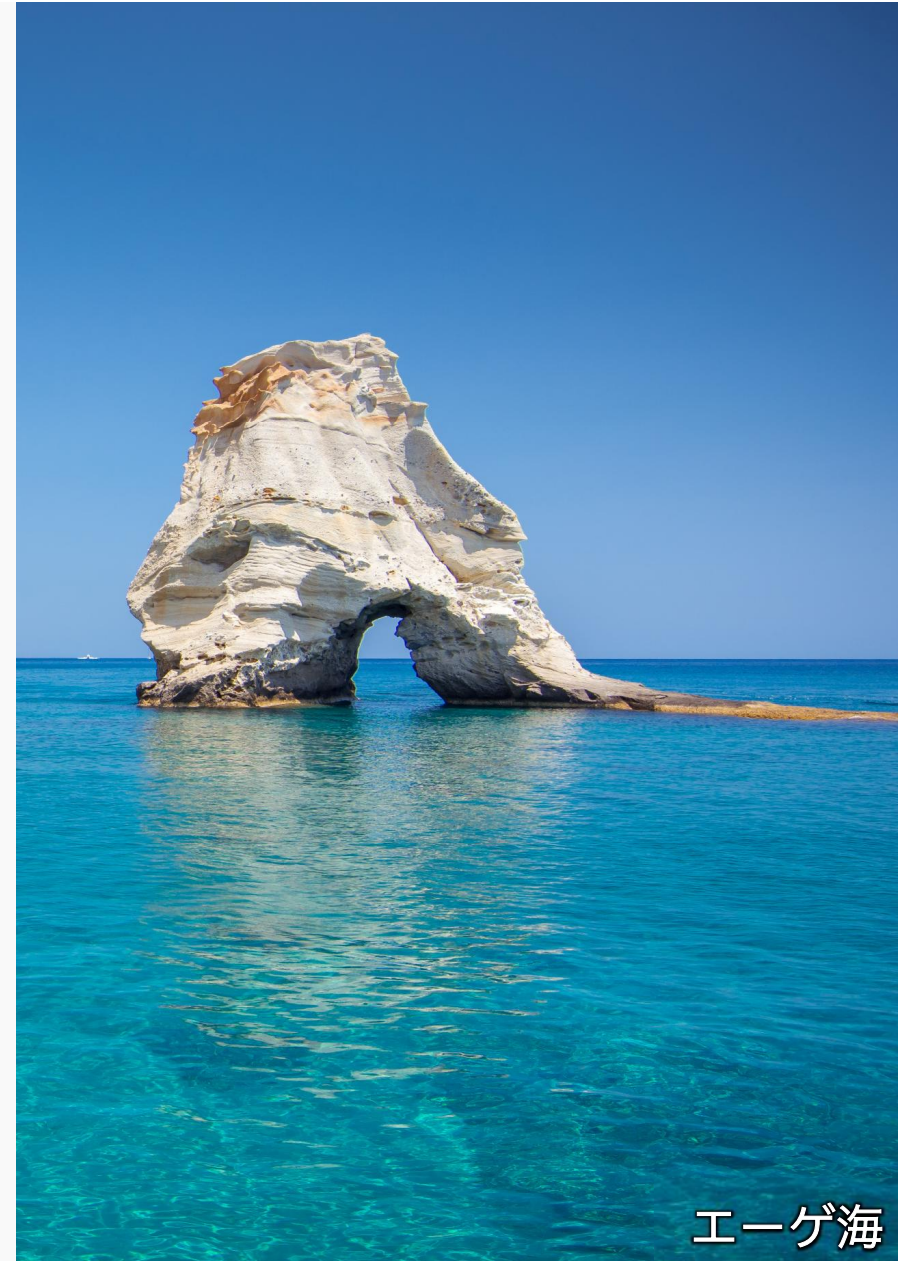
ですから*、私の愛し慕う兄弟たち*、私の喜び、冠*よ。このように主にあって堅く立ってください。愛する者たち。

*栄光の体を約束されているのだから

*ここだけの表現

*ステファノス…王冠、栄冠

■ ピリピの教会は、パウロにとって最大の喜びであり、最高の誉れ。



エーゲ海

奨励

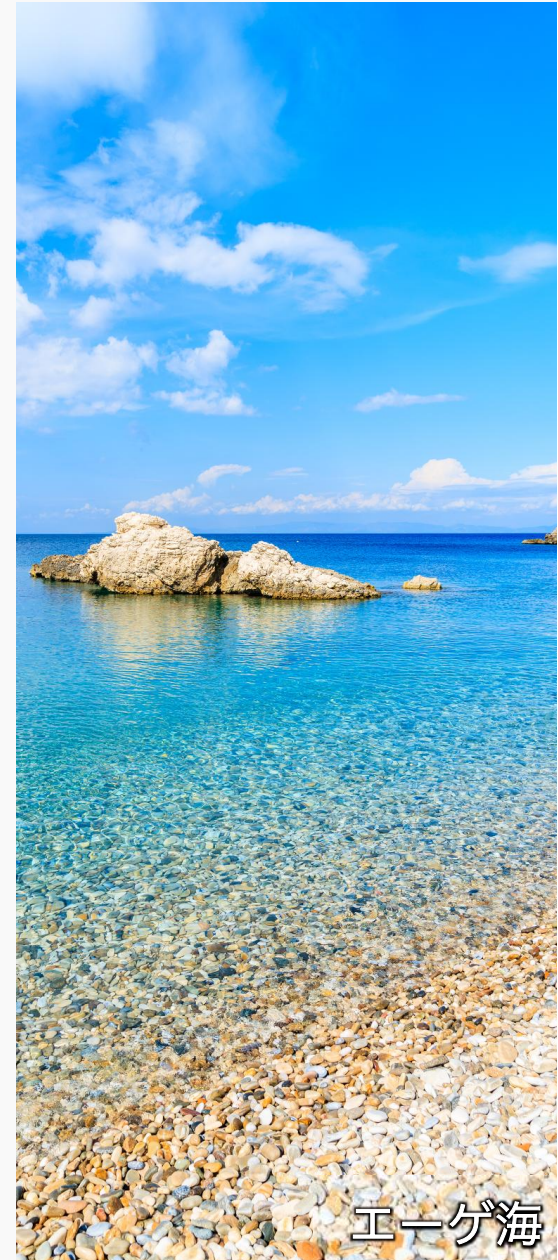
女性の同労者たち ピリピ°4:2～3

ユウオディアに勧め、シンティケに勧めます。あなたがたは、主にあって同じ思いになってください。

そうです、真の協力者*よ、あなたにもお願いします。彼女たちを助けてあげてください。この人たちは、いのちの書に名が記されているクレメンスやその他の私の同労者たちとともに、福音のために私と一緒に戦ったのです。

*福音宣教の女性の同労者たち

*男性形単数…ピリピ教会の長老？ 受取人？



奨励

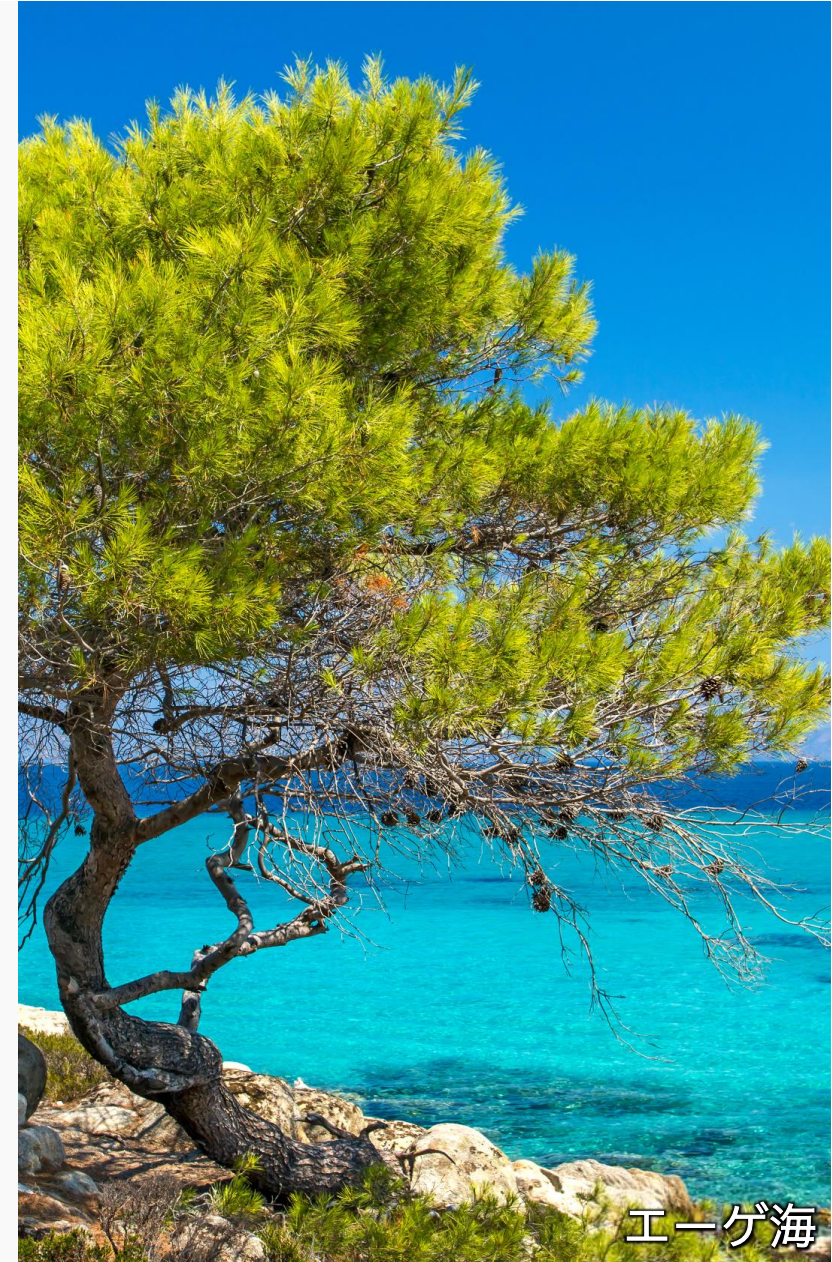
喜ばなさい ピリピ4:4

いつも主にあって喜ばなさい*。もう一度言います。喜ばなさい*。

*ピリ3:1も。3/9回は、ピリピ。

■ 幸い章句の結びでも マタ 5:12

「喜ばなさい。大いに喜ばなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのですから」



奨励

喜びなさい ピリピ4:5

あなたがたの**寛容***な心が、すべての人に知られるようにしなさい。主は近いのです。

＊度々、**忍耐**とセットで用いられる。

…ロマ2:4、9:2、コロ1:11、IIテモ3:10、
エペソ4:2、

■主の**忍耐**と**寛容**が、イスラエルを保ち(ロマ9:22)、私たちを救う(ロマ2:4)。

■他者を救い、互いの成長を促すため、
信者にも**忍耐**と**寛容**を要求(コロ1:11)

寛容と忍耐は、
救いと成長のため

エーゲ海



奨励

超越した神の平安 ピリピ4:6~7

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。

そうすれば、**すべての理解を超えた神の平安***が、あなたがたの**心と思い**をキリスト・イエスにあって**守ってくれます**。

＊人間の思う平安とは別次元の“**神の平安**”

■ 苦難の中で、パウロの心と思いも守られた。

➡ 厳しい状況のただ中で、不思議と与えられるのが、**すべての理解を超えた神の平安**。



弱い時にこそ
私は強い!!

エーゲ海



Ⅱ．最後の奨励・結び

ピリピ人への手紙4章8～23節

エーゲ海・ギリシャ

奨励

最後の奨励 ピリピ°4:8

最後に、兄弟たち。すべて**真実**なこと、すべて**尊ぶべき**こと、すべて**正しい**こと、すべて**清い**こと、すべて**愛すべき**こと、すべて**評判のよい**ことに、また、何か**徳とされる**ことや**称賛に値する**ことがあれば、そのようなことに心を留めなさい。

■ 信仰者が避けるべきは…、
偽り、恥ずべき、誤り、汚れ、憎むべき、
評判が悪い、不徳な、称賛に値しないこと。

御心に適うこと
だけを!!

エーゲ海



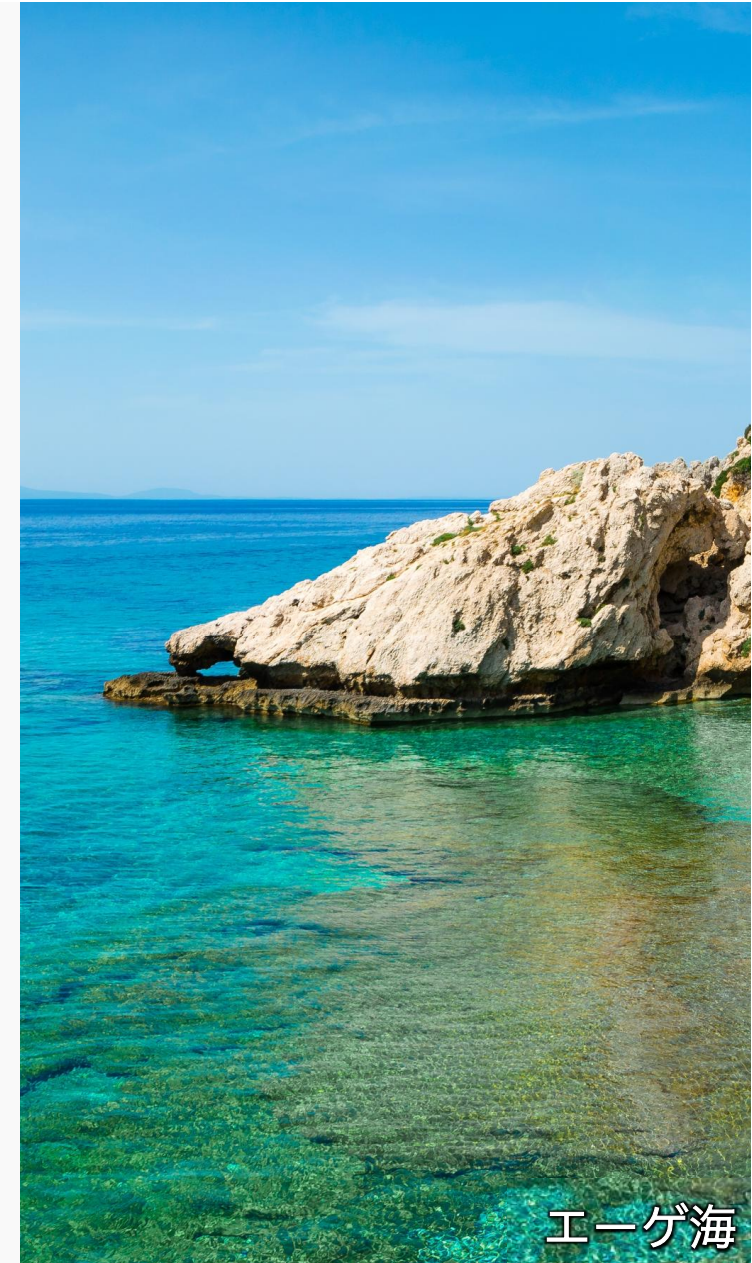
奨励

平和の神 ピリピ4:9

あなたがたが私から学んだこと、受けたこと、聞いたこと、見たこと*を行いなさい。そうすれば、平和の神*があなたがたとともにいてくださいます。

*私たちに適用するなら、行うべきは、
主イエスの教え、使徒たちの教え。

*平和の神がもたらされるのは、神との平和



エーゲ海

奨励

よみがえった心 ピリピ4:10~11

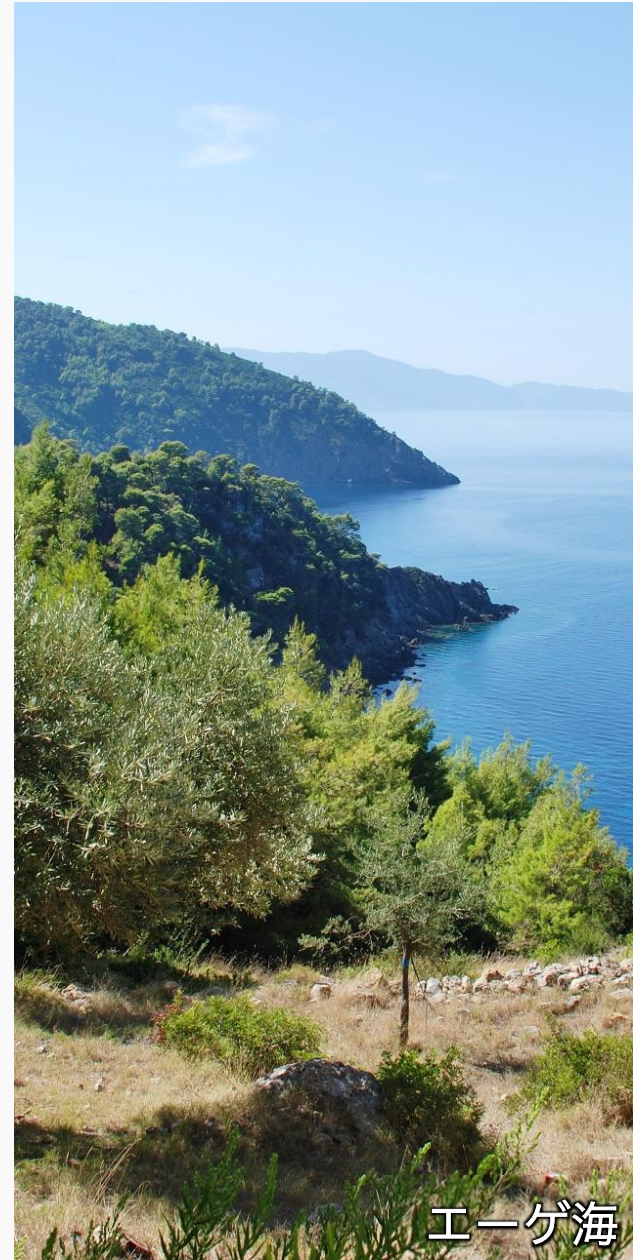
私を案じてくれるあなたがたの心が、**今ついに**
よみがえってきた*ことを、私は主にあって大い
に喜んでいます。あなたがたは案じてくれていた
のですが、**それを示す機会がなかった***のです。

乏しいからこう言うものではありません。私は、
どんな境遇にあっても満足することを学びました。

＊パウロを案じる手紙が届いた

＊愛を具体的に伝えることの大切さ

分かっているからいいだろう、ではなく!!



奨励

どんなことでも ピリピ4:12~13

私は、貧しくあることも知っており、富むことも知っています。満ち足りることにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、ありとあらゆる境遇に対処する秘訣を心得ています。

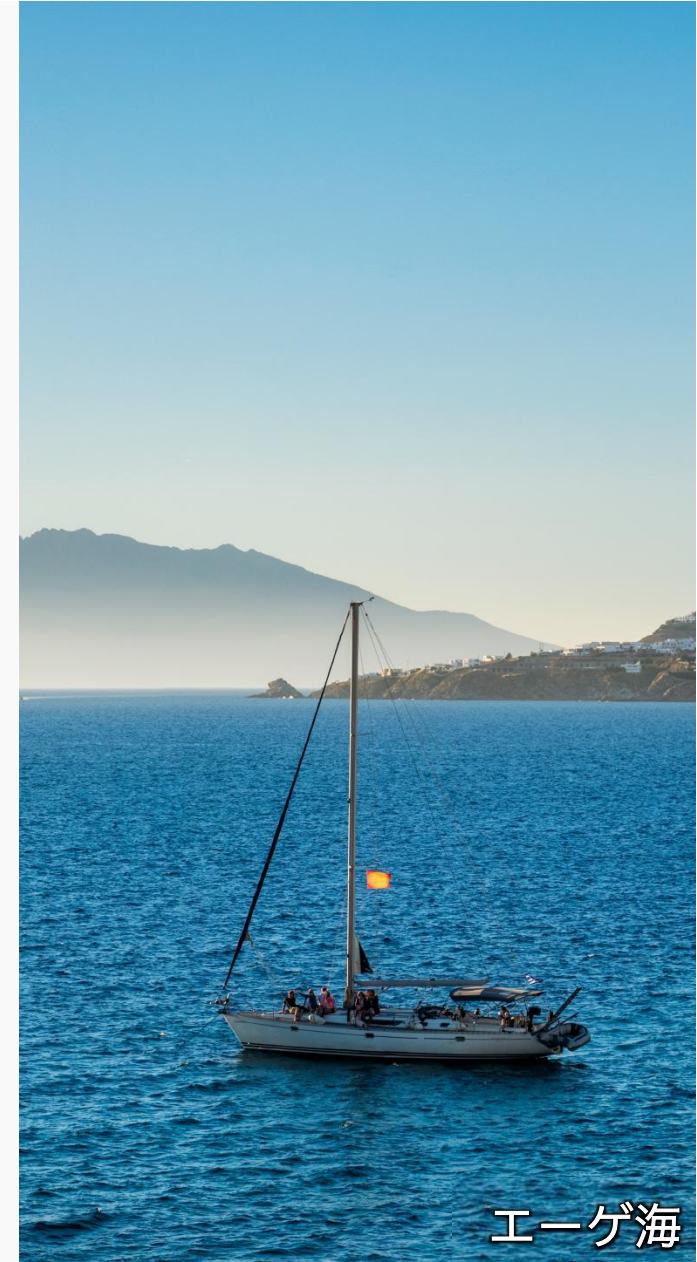
私を強くしてくださる方によって、私は**どんなことでも***できるのです。

***“一つも欠けない”**

■「力がない」などと信仰者に言う余地はない。

主の助けがあれば、できないことはない。

➡ 思い知らされていく課程が、信仰者の道



エーゲ海

奨励

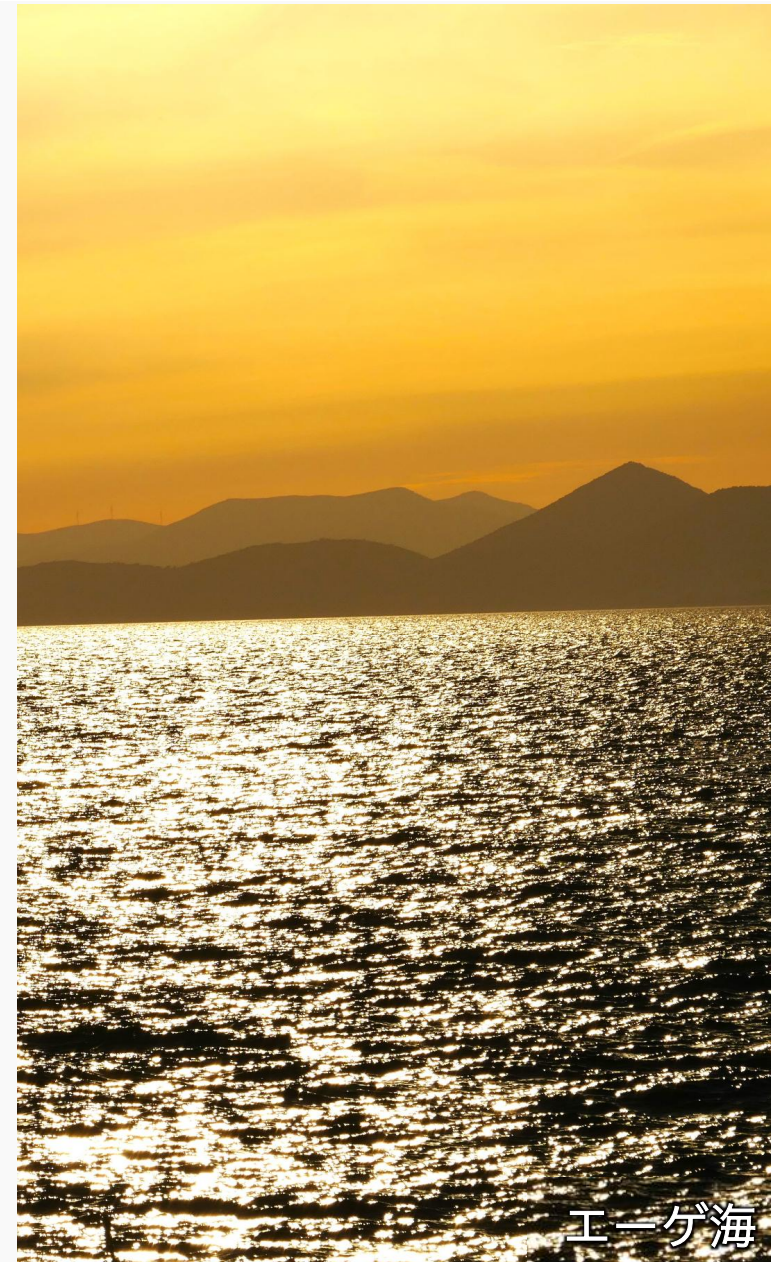
苦難を共に ピリピ4:14～15

それにしても、あなたがたは、よく私と苦難を分け合ってくれました。

ピリピの人たち。あなたがたも知っているとおり、福音を伝え始めたころ、私がマケドニアを出たとき*に、物をやり取りして私の働きに関わってくれた教会はあなたがただけ*で、ほかにはありませんでした。

*テサロニケのユダヤ人による迫害が原因

■ 物的支援をしてくれたのはピリピだけ。



エーゲ海

奨励

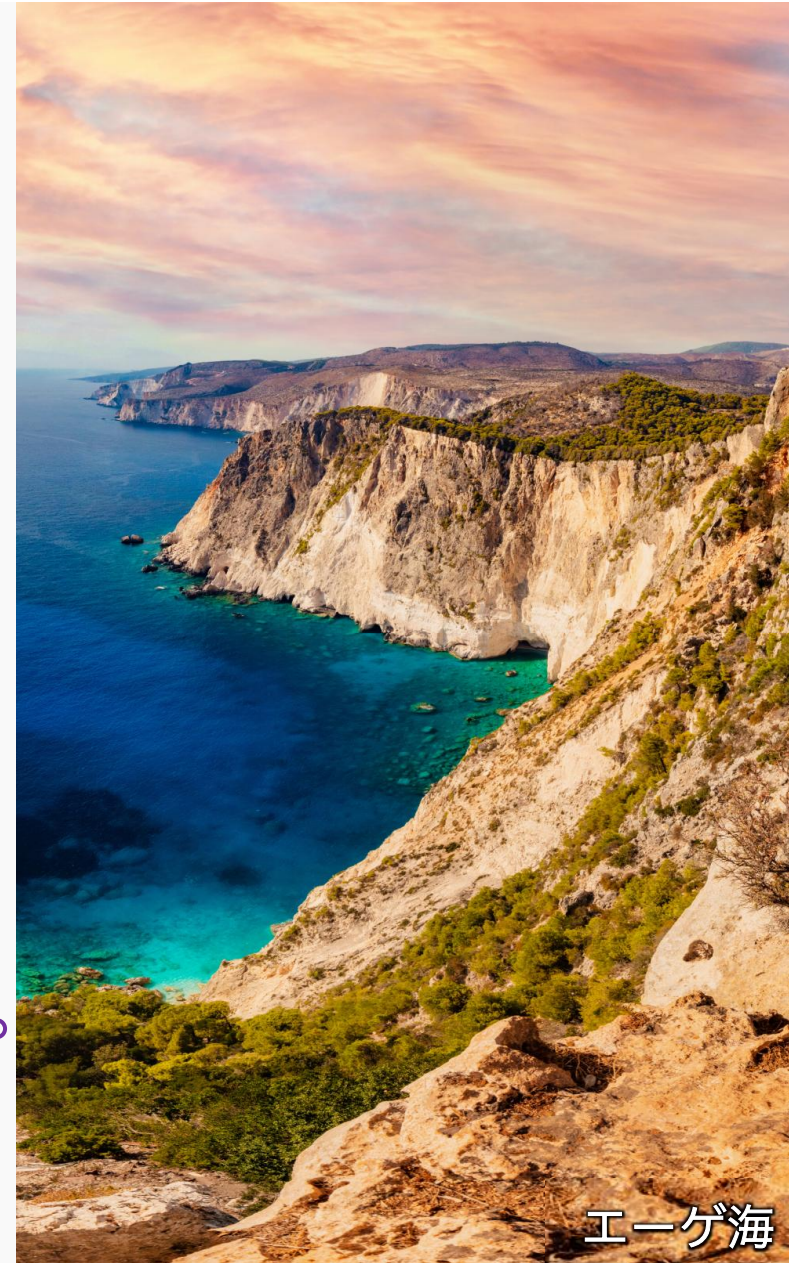
霊的な口座 ピリピ°4:16～17

テサロニケにいたときでさえ*、あなたがたは私の必要のために、一度ならず二度までも物を送ってくれました。

私は贈り物を求めているではありません。
私が求めているのは、あなたがたの霊的な口座に加えられていく実*なのです。

* 激しい迫害のまっただ中のパウロを支援

* 伝道者への支援は、支援する者の祝福にも。



エーゲ海

奨励

芳ばしい香り ピリピ4:18

私はすべての物を受けて、満ちあふれています。エパフロディトからあなたがたの贈り物を受け取って、満ち足りています。それは**芳ばしい香り***であって、神が喜んで受けてくださるささげ物です。

＊焼いて献げる犠牲の香り(創8:21他)

■ ピリピからパウロへの贈り物は、犠牲を伴うもの。神へのささげ物でもあった。



エーゲ海

キリストによる究極の芳ばしい香り

ですから、愛されている子どもらしく、神に倣う者となりなさい。

また、愛のうちに歩みなさい。キリストも私たちを愛して、私たちのために、ご自分を神へのささげ物、またいけにえとし、**芳ばしい香り**を献げてくださいました。エペソ5:1～2

奨励

主の豊かさ ピリピ4:19～20

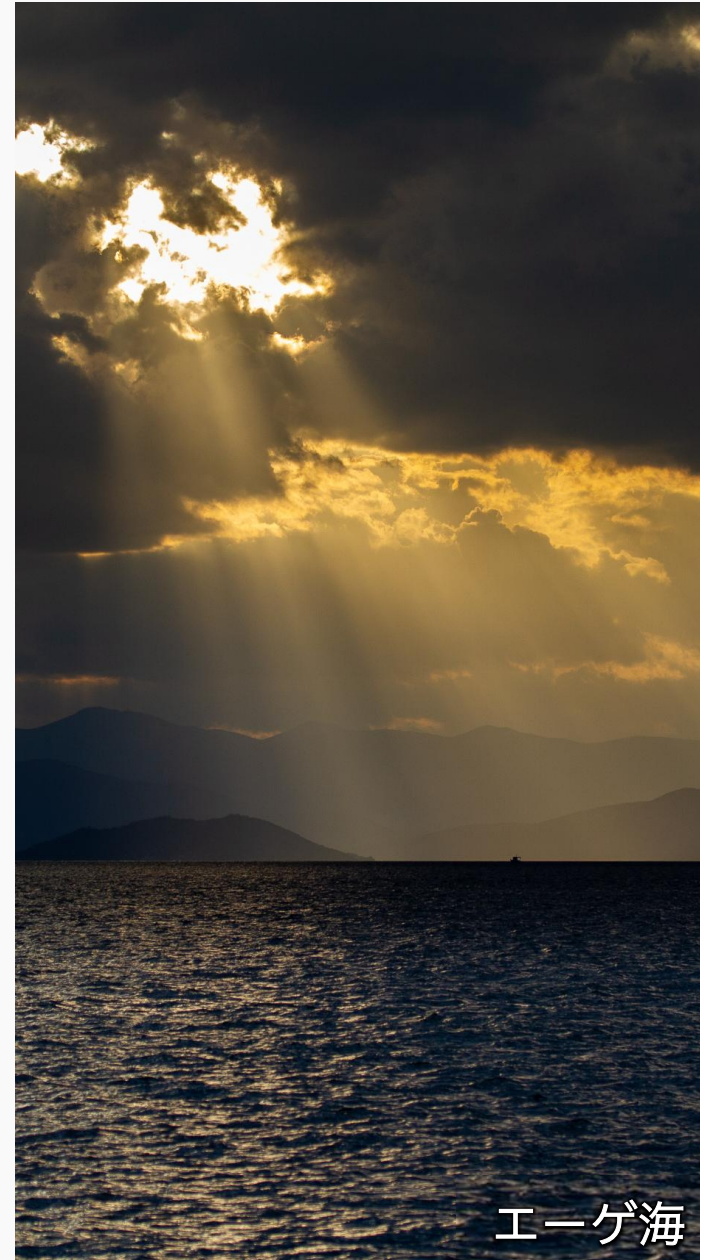
また、私の神は、キリスト・イエスの栄光のうちにあるご自分の豊かさ*にしたがって、あなたがたの必要をすべて満たしてください*。

私たちの父である神に、栄光が世々限りなくありますように。アーメン。

＊キリストの十字架と復活に示された

父なる神の豊かさ。忍耐、寛容、憐れみ…。

「マタ 6:33 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」



エーゲ海

挨拶

追伸 ピリピ°4:21～23

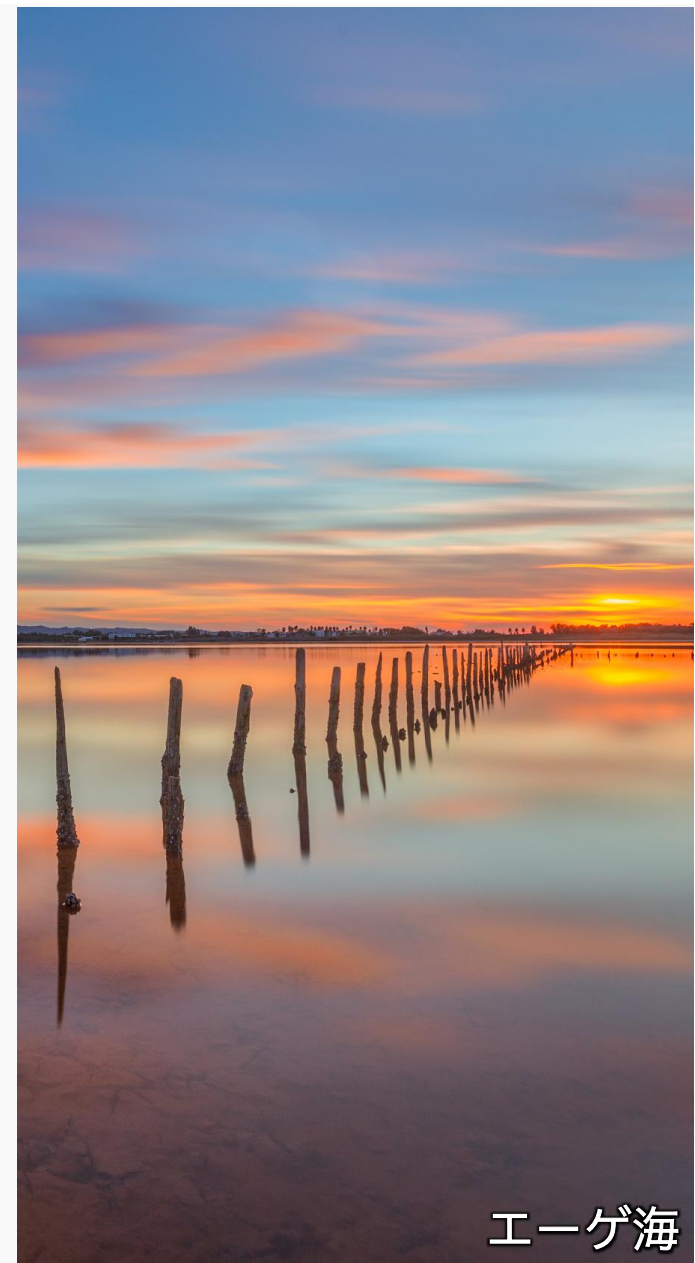
キリスト・イエスにある聖徒*の一人ひとりに、
よろしく伝えてください。私と一緒にいる兄弟
たちが、あなたがたによろしくと言っています。

すべての聖徒たち、特にカエサルの家*に属す
る人たちが、よろしくと言っています。

主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの
霊とともにありますように。

*クリスチャンのあるべき自己認識

*ローマの高官？



エーゲ海



Ⅲ. まとめと適用

福音に生き、福音を伝える

エーゲ海・ギリシャ

まとめ 1章

生きることはキリスト

「私にとって生きることはキリスト、死ぬことは益です。
しかし、肉体において生きることが続くなら、私の働きが実を結ぶことになるので、どちらを選んだらよいか、私には分かりません。 1:21～22」

- クリスチャンとは、キリストを生きる者。
- 御国の栄光を待ち望みつつ、
世の福音宣教の働きに遣わされる。

生きて世に遣わされ、死すら主に益とされる

まとめ 1章

福音により、福音のために

「あなたがたが最初の日から今日まで、**福音**を伝えることにともに携わってきたことを感謝しています。 1:5」

「ただキリストの**福音**にふさわしく生活しなさい。そうすれば、私が行ってあなたがたに会うにしても、離れているにしても、あなたがたについて、こう聞くことができるでしょう。あなたがたは霊を一つにして堅く立ち、**福音**の信仰のために心を一つにしてともに戦っていて、どんなことがあっても、反対者たちに脅かされることはない、と。

1:27～28」

福音にふさわしく生活し、福音を伝える者は守られる

まとめ 2章

十字架の死と復活の福音 究極の目的

「キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。

人としての姿をもって現れ、自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。**(十字架の死)**

それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名を与えられました。**(復活)**

それは、イエスの名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが膝をかがめ、**すべての舌が「イエス・キリストは主です」**と告白して、父なる神に栄光を帰するためです。 2:6～10」

まとめ 2章

信じた者に求められる 信仰の成長

「すべてのことを、不平を言わずに、疑わずに行いなさい。

それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪惡な世代のただ中であって傷のない神の子どもとなり、いのちのことばをしっかり握り、彼らの間で世の光として輝くためです。そうすれば、私は自分の努力したことが無駄ではなく、労苦したことも無駄でなかったことを、キリストの日に誇ることができます。 2:14～16」

■与えられる試練に向き合い、主イエスの道に従い歩いていく。

主に従い、御霊に助けられ、成長が促される聖化の道

まとめ 3章

私たちに国籍は天にある

「というのは、私はたびたびあなたがたに言ってきたし、今も涙ながらに言うのですが、多くの人が**キリストの十字架の敵**として歩んでいるからです。

その人たちの最後は滅びです。彼らは**欲望を神とし、恥ずべきものを栄光として、地上のことだけを考える者たち**です。

しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。
3:19~20」

■ 敵は教会のただ中にも。最も激しい戦いは、最も身近にある。

霊的戦いの中で、主の約束に信頼し、主に従って行く

まとめ 4章

すべては福音のために

「この人たちは、いのちの書に名が記されているクレメンスやその他の私の同労者たちとともに、**福音**のために私と一緒に戦ったのです。

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。あなたがたの**寛容**な心が、すべての人に知られるようにしなさい。主は近いのです。4:3～5」

■主に信頼し、忍耐して**福音**を伝えていく → 信仰者の**寛容**

遣わされた地で、喜んで、粘り強く福音を伝えていこう

まとめ 4章

主に願うべき、願い事

「何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、**あなたがたの願い事***を神に知っていただきなさい。

そうすれば、すべての理解を超えた神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。4:6～7」

■ 私たちが第一に願うべきは、主に栄光を帰す、一人の救い。

どんな苦難の中でも、主に従う信仰者の心と思いは守られる。

主の願いを私の願いとする者は、主の平安で満たされる

★ 福音のために生き、福音を伝えていこう ★

- 主の願いは、一人の救い。どんな苦難の中でも、主の願いを願うなら、主の平安で満たされ、守られる。
- **福音**を信じて救われた私たちは、**福音**のために生きる。遣わされた地で力を尽くし、忍耐して**福音**を伝えよう。
- 私たちにとって生きることはキリスト。死ぬことは益。

主に遣わされよう。主がすべての必要を満たされる

てん　　とう
「天のお父さま。私たちの罪^{つみ}をゆるしてください

わたし　　かみ　　こ　　しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし　　つみ　　あがな　　じゅうじか　　し
①私たちの罪^{つみ}を贖^{あがな}うために十字架^{じゅうじか}で死^しなれ、

はか　　ほうむ
②墓^{はか}に葬^{ほうむ}られ、

みっかめ　　ふっかつ　　しん
③三日目^{みっかめ}に復活^{ふっかつ}されたこと、を信^{しん}じます。

ふくいん　　すく　　わたし　　ふくいん　　い
福音^{ふくいん}によって救^{すく}われた私たち^{わたし}は、福音^{ふくいん}に生^いきます。

つか　　ち　　にんたい　　かんよう　　ひとびと　　しゅ　　あか
遣^{つか}わされた地^ちで、忍耐^{にんたい}と寛容^{かんよう}をもって、人々^{ひとびと}に主^{しゅ}を証^{あか}しします。

わたし　　い　　し　　えき
私たち^{わたし}にとって、生^いきることはキリスト。死^しぬことは益^{えき}です。

しゅ　　ねが　　ねが　　よろこ　　へいあん　　つか
主^{しゅ}の願^{ねが}いを願^{ねが}いますから、喜^{よろこ}びと平^{へい}安^{あん}をもって、遣^{つか}わしてください。

しゅ　　な　　いの
主^{しゅ}イエス・キリストのみ名^なによって祈^{いの}ります。　　アーメン」